

希望

岩越祐子

■裏庭の雑草

庭の雑草が

蔭を作り

ネコを

くつろがせている

ドロボーも

立ち入れないほどの雑草たちに

私は

守られている

毎日

晴天が続き

四十度近くの温度になるのに

雑草たちは

青々としている

過酷な環境なのに

立ち枯れもしない

雑草の存在が

私の窓辺の日差しを

やわらげ

私に

活力を与え

詩を作らせている

■ 未来の私へ

今

健康になっっていますか？

五年後の私に

手紙を書いた

五年後の私は

どのような毎日を送っているのだろう

今の私は

ヘルパーさん達に

支えられて生活している

つぼみが花になるように

私をもっと深みのある

豊かな人間性を

そなえられるように

それが未来の私への

今の願いだ